

みんなのリンゴが学校給食に

12月5日（月）、水元中央小学校（野呂良悦校長）で、児童たちが各家庭からリンゴを持ち寄って学校給食に提供する「リンゴ一籠（ひとかご）運動」が行われました。

学校給食共同調理所（給食センター）では、町内の生産者や各学校の保護者に呼び掛けて、リンゴを学校給食に提供していただいております。この運動はその一環で行われ、今年で7年目になりました。

朝、リンゴを手かごに詰めて学校へ登校すると、たくさんのテレビ局や新聞社の方がカメラを構えて玄関に。児童たちは照れくさそうにあいさつをしたあと、用意されたリンゴ箱に丁寧に詰め替え、取材の方からのインタビューに答えていました。今回集まったリンゴは14箱（約280キロ）です。



リンゴを持って登校する児童・リンゴは玄関で箱詰めに（上）



11/23学童卓球大会

11/28 鶴の舞橋にシラサギの大群がやって来る

11/23岩木川環境公共フォーラム

三陸津波の怖さ語る津波防災教育活動家田畑ヨシさん



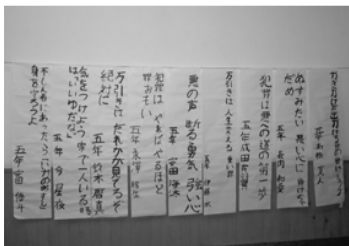
あなたの地区の楽しい催しや出来事などを役場総務課まちづくり班までどしどしお知らせください。（☎22-2111 内線263）

防犯もちつき大会

11月19

日（土）、梅沢小学校（十川郁夫校長）で、梅沢地区防犯協会・梅沢小学校PTA主催の「第27回防犯もちつき大会」が行われ、地域の方々と一緒に今年の収穫のお祝いと地域の防犯の呼び掛けが行われました。

今年のもちつき大会には、鶴田町太鼓の会の渋谷さんご夫妻が指導をし、高学年で結成された「梅沢小和太鼓」が披露され、勇壮な演奏に大き



・左上/ステージに掲げられた防犯標語 ・左下/元気いっぱいの梅沢小太鼓 ・右/地元の方と一緒に楽しいもちつき

よう 踊 正太郎さんが三味線コンサート

11月28日（月）、胡桃館小学校（佐藤勝博校長）で、同校児童と招待した地域の方約100人が、過去3年連続して全国大会で優勝するなど日本では指折りの三味線奏者、踊正太郎さん（茨城県在住）のコンサートを楽しみました。

踊さんのコンサートは今回で2度目（前回は平成22年3月）で、地元の芸能で活躍する一戸平二さん（町文化協会会長・第52代民謡王座）の紹介で実現しました。

コンサートは、児童の朗読に曲を合わせた演奏や児童の打楽器とコラボレーションする演奏など児童と踊さんが一緒になって進められていきました。

演奏の最後に踊さんは「わたし自身、同じ学校に2度来たことはありません。最初に来たとき皆さんが本当に温かく迎えてくれ、三味線演奏を熱心に聴いてくれたので今回また来ました。次回また会いましょう。」と述べ、児童たちの囲まれながら、力強く「じゃわめぐ」津軽三味線を奏でていました。



・左上／児童の朗読と演奏 ・左下／打楽器とのコラボレーション
・右／最後に児童に語る踊さん

特産品と義援金を八戸市へ贈る

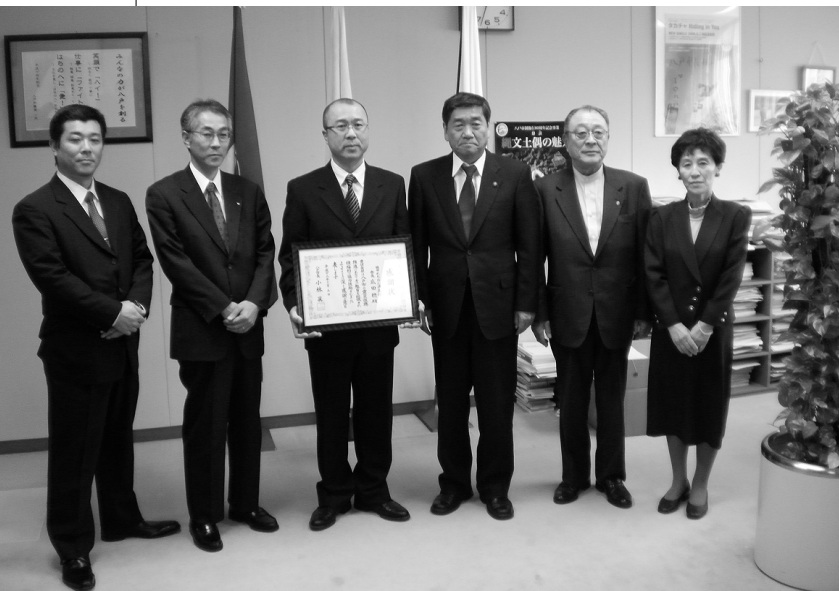
12月5日（月）、青森銀行鶴田支店の顧客で組織する鶴田れちおん倶楽部（瓜田稔会長）が、震災で被災した八戸市の新湊はますか保育園（加賀谷昭子園長）と浜市川保育園（石田良二園長）に町の特産品を、八戸市の震災復興基金に義援金をそれぞれ贈りました。

八戸市庁で行われた贈呈式では、瓜田会長、神亘支店長、小野貢誠前会長がそれぞれの目録を小林真市長



・瓜田会長に感謝状が贈られる

に手渡し、市長から瓜田会長に感謝状が贈られました。特産品を贈られた加賀谷園長は「支援に感謝し、クリスマス会で、子どもたちに鶴田の味を楽しんでほしい」と述べていました。



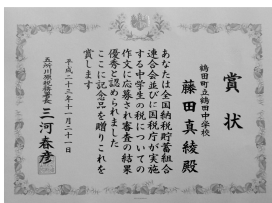
・左から小野前会長、神支店長、瓜田会長、小林市長、石田園長、加賀谷園長

藤田さんの作文が税務署長賞に

全国納税貯蓄組合連合会および国税庁が実施する中学生の税についての作文で、鶴田中学校3年の藤田真綾さんの作品が五所川原税務署賞を受賞しました。

全国納税貯蓄組合連合会および国税庁では、子どもたちの税金教育の一環として、毎年全国から作文を募集して優秀作品を表彰しています。

11月21日（月）、同校の校長室で表彰が行われ、三河五所川原税務署長から藤田さんに表彰状と副賞が手渡されると、藤田さんは「今回調べてみたことを機に、いろいろな税について考えてみたいと思います」とお礼を述べていました。



・贈られた表彰状



・三河税務署長から表彰を受ける藤田さん